

## 研究成果の刊行に関する一覧表

### 1. 論文発表

- 1) 金谷泰宏, 奥田博子. 自然災害に関する制度上の変化 受援自治体の保健師に求められるもの. 保健師ジャーナル. 2018; 74(12):1006-1011.
- 2) 金谷泰宏, 千島佳也子. 災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)教育研修について. 公衆衛生情報 2018; 48(3):4-5.
- 3) 金谷泰宏, 奥田博子. 災害時の公衆衛生対策の重要性. 保健の科学. 2019; 61(3):153-158.
- 4) 金谷泰宏, 市川学. 超スマート社会で医療ニーズに応え続けるためには何が必要か- IoT, AIを活用した災害医療の研究・開発を主に. 新医療. 2018; 522:18-21.
- 5) 金谷泰宏. 国際的なパンデミック対策と我が国の健康危機管理. 国立病院学会誌 医療. 2018; 72(11):450-453.
- 6) Naoko Uemura, Misako Miyazaki, Hiroko Okuda, Sanae Haruyama, Mai Ishikawa, Yasuhiro Kanatani, Yoshiharu Kin : Competency framework, methods, evaluation, and outcomes of disaster preparedness and response training: a systematic scoping review protocol. JBI Database of Systematic Reviews and Implementation Reports . ( accepted 2020.7.13 )

### 2. 学会発表

- 1) Kanatani Y. Work Shop "Medical Preparedness for CBRNe Events". NCT ASIA PACIFIC JAPAN 2018; 2018.5. 28-30; Tokyo.
- 2) Kanatani Y. "How to protect lives from disasters". The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine in Kobe; 2018.10.16-18, Maiko. Program booklet.
- 3) 江藤亜紀子, 金谷泰宏. 仙台防災枠組における目標達成のために必要とされる災害県研究と比較した研究動向の分析. 第77回日本公衆衛生学会総会 ; 2018.10.24-26 ; 福島 . 日本公衆衛生雑誌 . 2018 ; 65 ( 10特別付録 ) . p.499
- 4) 奥田博子, 宮崎美砂子, 春山早苗, 石川麻衣, 植村直子. 災害時における保健師の受援の検証 ( 第1報 ) - 受援保健師へのインタビュー調査から . 第78回日本公衆衛生学会総会 . 2019.10 ; 高知県 . 第78回日本公衆衛生学会総会抄録集 . p.505.
- 5) 宮崎美砂子, 奥田博子, 春山早苗, 石川麻衣, 植村直子. 災害時における保健師の受援の検証 ( 第2報 ) - 受援派遣元自治体への紙面調査から . 第78回日本公衆衛生学会総

会．2019.10；高知県．第78回日本公衆衛生学会総会抄録集．p.505.

- 6) Hiroko OKUDA, Misako MIYAZAKI, Sanae HARUYAMA, Mai ISHIKAWA, Naoko UEMURA, Yoshiharu KIM and Yasuhiro KANATANI. Roles and Competencies Required of Public Health Nurses (PHNs) for Collaborative activities with External Supporters during times of Disaster in Japan. APEDNN. Hong Kong. 2019.11. p.38.
- 7) 宮崎美砂子，奥田博子，春山早苗，石川麻衣，植村直子，金吉晴：実務保健師の災害時の対応能力育成のための研修ガイドラインの作成と精練．第79回日本公衆衛生学会総会．2020.10；京都市（投稿中）
- 8) 奥田博子，宮崎美砂子，春山早苗，石川麻衣，植村直子，金吉晴：実務保健師の災害時の対応能力育成のための研修ガイドライン適用～A県研修の検証～  
第79回日本公衆衛生学会総会．2020.10；京都市（投稿中）
- 9) 植村直子，宮崎美砂子，奥田博子，春山早苗，石川麻衣，金吉晴：公衆衛生従事者を対象とした国内外の災害研修方法の概観．第79回日本公衆衛生学会総会．2020.10；京都市（投稿中）